



区政区議会報告・地域情報を週刊で発行しています。ご意見をお寄せください。

日本共産党荒川区議会議員 斉藤くに子 区政ニュース

メール: arajcp@tcn-catv.ne.jp 区議会: <http://www.jcp-arakawakugidan.jp/>
くに子ブログ: <http://s-kuniko.jugem.jp/>



2025年1月12日 No.1372

区役所直通 3802-4627

fax 3806-9246



★無料法律・生活相談会★

弁護士の定例相談は毎月第四月曜日

1月27日(月) 18時～

★北千住法律事務所での直接の相談予約も取ります。

★生活困窮対策に即応します。ご連絡ください。

荒川区荒川7-37-1(コミバス花の木停留所前)

Tel/Fax 3806-5134

定例法律相談は予約制として密の状況をつくらないようにしたいと思います。

宜しくお願い致します。

① 18:00～18:30

② 18:40～19:10

③ 19:20～20:00

事前にご連絡ください。

今年もよろしくお願ひいたします



友人が創ってくれた
お正月の寄せ植え

2025年の幕が開け、すでに10日も過ぎてしまいました。今年の年末年始はひたすらのんびりぼんやりしに徹し、29日から一週間は銭湯通いでした。

3日には日本橋七福神めぐりに行き、運動不足を解消。6日から本格始動です。

2025年、国政でも都政でも区政でも新しい動きが作り出せるように、地域を歩きじっくり話しを聞き、しっかり調査し提案し進んでいきたいと思ひます。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。



地域の方がふれあい館
で作製したフラワー
アレンジメント。ステキ！
パチリ！

昨年11月区議会に上程されて区民陳情

①義務教育における保護者負担の無償化を求める陳情 602名

②公立幼稚園・こども園幼稚園部への入園を希望する全ての子どもの入園を・2026年度も全国で3才児募集を・公立幼稚園を廃園にしないで・預かり教育の正規教諭、職員の増員を・備品遊具道具の整備を

③銭湯確保対策を求める陳情 412名

④MMP制度の導入を求める陳情



まだ議会で審議がされず残っている区民陳情

2023年度 ①コミバス町屋さくらの復活を求める陳情 ②区立幼稚園に関する陳情

③教育を受ける権利を守るため教員の労働条件改善を求める請願【夏目議員が紹介議員】

2024年度 ①母が中国に不当逮捕されている件

②コミバスさくらの運賃値上げ反対陳情

③荒川区にグループホーム増設のため区が主導して用地確保を求める陳情

区民要望を荒川区・区議会に出して区民の声で区政を動かそう！！

令和あらかわクリニック建替え



費用負担
荒川区 解体工事3億7千万円
正心会 建設工事45億円



令和あらかわ病院にお見舞いに行った方から「病院の前が更地になっていたけど、どうなるの？」とのお声をいただきました。

元女子医大病院旧外来棟で2022年4月から診察を行っていた「令和あらかわクリニック」ですが、2023年3月28日に一次閉院。

当初は建物の改修工事を行ったうえで再開する予定でした。しかし、調査の結果、地下の水漏れなど老朽化が激しく、解体をしたうえで建替える方針へ変更したのです。

現在、外来は令和あらかわ病院の一階で行われています。

解体も2月には終わり今後、建設工事が2025年度2026年度の二年間で行われ、新しいクリニック(鉄骨造地上4階:敷地面積1,765㎡)は2027年4月当初に開院予定となっています。

クリニック(外来棟)が開設したのちに、現在外来を行っている場所は人間ドックや各種健診を行う健診センター等を整備する予定になっています。

また病院とクリニックの間を含めて宮前公園が整備されることになり、災害発生時には避難応急医療提供の場所にもなります。



発達障害支援の充実を



発達障害という言葉を目にする
ことが多くなったのではないですか。

昨年12月に区議会若者支援・健全育成調査特別委員会で、
全国に先駆けて成人発達障害専門外来とデイケアを行っている
昭和大学付属鳥山病院を視察してきました。

これまでに約8千人を超える方が来院されています。デイケ
アでは主にASD・ADHDの発達障害専門プログラムをつくり、新たな体験等
を通して自らを客観的に把握し、補完スキルを獲得し社会生活がスムーズに送れるよ
うに支援しています。

全国的に成人の発達障害について研究し、外来&リハビリを行っている病院は少
なく、初診予約を取るのが大変です。

「発達障害者支援法」2004年施行：2016年改正

発達障害者支援法では、それまでの法律では障害者とみなされてこなかった、発
達障害者が個人としての尊厳にふさわしい日常生活・社会生活を営むことができる
ように発達障害の早期発見と発達支援を行い、支援が切れ目なく行われることに関
する国及び地方公共団体の責務を明らかにしています。

また、発達障害者の自立及び社会参加のための生活全般にわたる支援を図り、障
害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら
共生する社会の実現に資することを目的としています。

法律に基づいた施策の検討・具体化が荒川区にも必要です。

発達障害支援センター

直 営	
県	19
指定都市	7
直 営 計	26
委 託	
社会福祉法人	74
地方独立行政法人	1
医療法人	1
特定非営利活動法人	4
一般社団法人	1
公益財団法人	1
国立大学法人	1
委 託 計	83
直営/委託 計	109

法人神経研究所に委託。

発達障害を早期発見して支援するために、身近な場所にセンターが必要です。東京都
として増設することを求めたいと思います。

発達障害児・者とその家族のために保
健・医療・福祉・教育・労働など関係機
関と連携し、地域における総合的な支援

ネットワークを構築し、様々な相談に応じ、指導と
助言「発達障害者支援センター」は昨年8月現在で
全国に109か所。

東京には2か所です。平成2003年1月に東京都自閉
症・発達障害支援センターが社会福祉法人嬉泉が都
から委託を受けて開設(世田谷区船橋)。2005年4月に
施行された「発達障害者支援法」に位置づけられた
専門機関として「発達障害者支援センター」に名称
を変更。全年令を対象にしていますが、18歳以上
の方は「おとなTOSCA」(文京区大塚)として公益財団

発達障害の 理解のために

○日本ではおよそ20人に1人がADHD(注意欠如多動症)100人
に1人がASD(自閉スペクトラム症)とされているそうです。
発達障害は生まれつきの脳機能の特性です。

「発達障害の人が見ている世界(岩瀬利郎)」を読
んでみてください。

物事の受け止め方、感じ方に違いがあること。
特性は治すのではなく、本人と周囲が理解して、
得意なところは伸ばし、苦手なところはカバーする
ことで対処できることがわかります。

私の回りにもASDの青年がいます。
★職場で同じミスを繰り返す。定着しない★お金の見通し
が立てづらい★衝動買い無駄遣いをしてしまい★騙さ
れやすい★ゲームやSNSなどに熱中し生活のリズムが乱
れるなどがありました。
何か月か予約電話を入れ続けやっと鳥山病院を受診。し
かし脳の特性であることへの周囲の理解はまだです。



あらかわ
健康
チャレンジ

令和7年
1月8日(水)
リリース!

「見ている世界」の違いがわかれば
ともに生きるの楽になる! ADHD・ASDの
「なんで?」が解決!
あいまいな表現を使わない 視覚に訴える
「説明」と「予告」...など接し方も紹介! アラカワ

楽しみながら結構習慣が身につく
ようにと荒川区オリジナルのアプリ
が1月8日0時にリリースされます。

18才以上の区民なら無料で参加出来ます。

ポイントがたまる!

①食事内容を入力する ②体重と睡眠時間を入力する ③区内
ウォーキングコースを巡る ④さっさか歩きとゆっくり歩きを
数分間ずつ交互に繰り返すウォーキング法〜クイックスローウォー
クをする ⑤一日3千歩以上スマホを携帯して歩くなど

ポイントで「gifteeデジタルギフト」「図書カードNEXT
ネットギフト」の景品がもらえます。

健康意識を持ってもらうことは必要ですが、アプリで集まる
区民の個人情報保護は大丈夫か、その点での区の対策が必要
です。

今回、区主催の講座等への参加もポイントになったり、今後
は区民健診受診などもポイントを付与しようと考えています。ポイント集めのた
めに、本来の目的が蔑ろにされないように注意が必要ではないでしょうか。

また民間スポーツクラブの利用にも広げようとしています。無人施設も多くな
って、かえって健康を損ねたりする心配もあります。

【問合せ】あらかわ健康チャレンジコールセンター 0570-052-055